

平成26年第1回八千代町議会定例会会議録（第4号）

平成26年3月14日（金曜日）午前9時00分開議

本日の出席議員

議長（9番）	水垣 正弘君	副議長（8番）	大久保 武君
1番	国府田利明君	2番	大里 岳史君
3番	廣瀬 賢一君	4番	上野 政男君
5番	中山 勝三君	6番	生井 和巳君
7番	相沢 政信君	11番	小島 由久君
12番	宮本 直志君	13番	大久保敏夫君
14番	湯本 直君		

本日の欠席議員

なし

---

説明のため出席をしたる者

町 長	大久保 司君	副 町 長	生井 光男君
教 育 長	高橋 昇君	会 計 管 理 者	小竹 貞男君
秘 書 課 長	飯島 英男君	総 務 課 長	浜名 進君
企画財政課長	斉藤 実君	税 務 課 長	青木 良夫君
町 民 課 長	横島 広司君	福祉保健課長	相田 敏美君
生活環境課長	岡田 昭夫君	産業振興課長	谷中 聰君
都市建設課長	上野 真一君	上下水道課 課 長 心 得	柴森 米光君
農業委員会 事 務 局 長	秋葉三佐男君	教育次長兼 学校教育課長	水書 正義君
公民館長兼 生涯学習課長	鈴木 一男君	給食センター 所 長	鈴木 忠君
総務課長補佐	宮本 克典君	企画財政課 参 事	青木 喜栄君

---

議会事務局の出席者

議会議務局長 野村 勇 主 査 小林 由実  
主 任 外山 勝也

---

議長（水垣正弘君） 引き続きご参集をくださいまして、まことにありがとうございます。  
す。

会議に先立ちまして、斉藤企画財政課長、飯島秘書課長、小竹会計管理者、嶋田秘書課参事、外山生涯学習課参事、太田産業振興課参事より、本議場で退職の挨拶をしたい旨申し出がありましたので、これを許可いたします。

初めに、斉藤企画財政課長、登壇願います。

（企画財政課長 斉藤 実君登壇）

企画財政課長（斉藤 実君） ただいま議長の許可をいただきましたので、ご挨拶をさせていただきます。

町制施行となりました昭和47年に勤務以来、42年の長きにわたり職務を全うできましたことは、町執行部はもとより、議長初め議員の皆様の温かいご支援と、また心温まる励ましのたまものと深く感謝申し上げます。

振り返りますと、行政の大きなかなめの一つでございます財政業務に、現在を含めまして3度携わることができました。私にとって大変貴重な財産となっております。物づくりから人づくりへと大きく変貌を遂げる中、町執行部並びに議会が一体となり、八千代町のよさを継承しながら、堅実な行政運営を推し進めていることに、改めて敬意を表するところでございます。

今までお世話になりました議長初め議員の皆様、地域の方々に改めて感謝申し上げますとともに、これからは一住民といたしまして、微力ではありますが、町発展に寄与できますよう取り組むことを心に念じ、いろいろな思いをはせながら、健康に留意し、心穏やかに過ごしていきたいと思っております。

今後ともより一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願いを申し上げますとともに、議員の皆様のご健勝とご活躍をお祈り申し上げ、退職のご挨拶といたします。長い間、大変ありがとうございました。（拍手）

議長（水垣正弘君） 次に、飯島秘書課長、登壇願います。

（秘書課長 飯島英男君登壇）

秘書課長（飯島英男君） ただいま議長の許可を得ましたので、定年退職に当たりまし

てお礼のご挨拶をさせていただきます。

このたび3月31日をもちまして定年退職を迎えます。顧みますと、48年1月1日に奉職以来、41年と3カ月の長きにわたり大過なく勤めることができましたことは、これひとえに議長を初めとする議員の皆様並びに町長を初めとする先輩や同僚の方々のご厚情とご支援によるものと衷心より厚くお礼申し上げます。

奉職中の思い出といたしましては、数切りないほどたくさんありますけれども、特に記憶に残る思い出は、昭和51年4月、公民館勤務になりまして、当時公民館では結婚式場がありまして、そこで5年間で約200組近くの結婚式を担当させていただいたと。昭和61年4月には耕地課に勤務になりまして、安静地区畑絵に携わり、畑の中を駆け回った思い出。そして、平成7年4月から消防主任といたしまして消防団の方々と消防活動とともにしたことや、平成13年4月、産業課ではクラインガルテンの建設事業に携わったこと。つい最近の思い出といたしましては、平成23年3月11日に発生しました東日本大震災に遭遇し、対策本部を設置した中で、被害調査や復旧に向けての対応に明け暮れた経緯が思い出されます。

今後は、これまでの皆様方から賜りました貴重なご厚意を大切に、また健康に留意して、第二の人生を有意義に過ごしてまいりたいと思います。どうぞ今後とも変わらぬご交誼を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

言葉足りませんけれども、八千代町のさらなる発展と、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、これまでのお礼と退任のご挨拶とさせていただきます。どうもありがとうございました。(拍手)

議長（水垣正弘君） 次に、小竹会計管理者、登壇願ひます。

(会計管理者 小竹貞男君登壇)

会計管理者（小竹貞男君） ただいま議長の許可をいただきましたので、退職に当たりまして一言ご挨拶を申し上げます。

私は昭和47年4月、八千代町役場に奉職いたしました。昭和47年といいますが、2月に町制が施行されまして、町としての職員の最初の採用だったわけでございます。村の職員と呼ばれるより箔がついたような、そんな気分になったということ覚えております。あれから42年、八千代町も都市計画事業を初め大きな事業が展開されまして、町の景観も大きな変貌を遂げました。一方、都市化が進むにつれまして、住民意識も大きな変化があらわれてきました。それに伴いまして、行政手法も複雑化するとともに高度に

なってきた、そんなことを今さらながら実感しているところでございます。そんな中、議員の皆様には公私ともにご指導、ご鞭撻を賜りまして、厚くお礼を申し上げます。

42年の間、さまざまな分野の仕事を担当することができました。あるときは悩み苦しみ、あるときは目標をなし遂げた達成感を仲間とともに味わいながら、八千代町の歴史とともに歩んでまいりました。その間、よき先輩、よき同僚に恵まれまして、今日まで大過なく職務を全うすることができました。また、「つつがなく」と申し上げたいところではございますが、昨年は腰の手術をするなど皆様にご心配をいただきまして、大変恐縮をしているところでございます。今後は、人生最も自由な時期がやってくるわけです。八千代町行政に携われたことを誇りに、第二の人生を歩んでまいりたいと考えております。

最後になりましたが、皆様方の健康とさらなるご活躍をご祈念申し上げまして、お礼のご挨拶にさせていただきます。長い間、大変ありがとうございました。（拍手）

議長（水垣正弘君） 次に、嶋田秘書課参事、登壇願います。

（秘書課参事 嶋田安子君登壇）

秘書課参事（嶋田安子君） ただいま議長さんのお許しがありましたので、退職に当たりまして一言ご挨拶を申し上げます。

昭和47年4月に役場に奉職いたしました。桜の花咲く旧庁舎の門をくぐったところが、きのうのようです。八千代村から八千代町に町制が施行されまして、体育協会が発足し、陸上連盟に加入して活動したことなどが懐かしく思い出されます。大好きな八千代町に携わり、42年間勤務させていただきました、大変ありがとうございました。退職の年を秘書課で迎えますが、議員の皆様にはふれあいミーティングや賀詞交換会にご出席をいただき、助言やご指導を賜りまして、心より感謝申し上げます。今後は家庭に入りまして、地域社会に溶け込んでまいりたいと思います。

結びに、議員の皆様のご健勝とご多幸、八千代町のさらなる発展をご祈念申し上げまして、甚だ簡単ではございますが、退職の挨拶とさせていただきます。長い間お世話になりまして、大変ありがとうございました。（拍手）

議長（水垣正弘君） 次に、外山生涯学習課参事、登壇願います。

（生涯学習課参事 外山悦子君登壇）

生涯学習課参事（外山悦子君） ただいま議長の許可をいただきましたので、退職に当たりまして一言お礼の挨拶を申し上げます。

私は、昭和47年に奉職以来、41年9カ月の長きにわたり大過なく勤めさせていただくことができました。これもひとえに議員の皆様方の温かいご指導、ご支援のたまものと深く感謝しているところでございます。また、平成16年から6年間、議会事務局職員といたしまして大変お世話になりました。重ねて御礼申し上げます。今後は、一個人といたしまして、町発展を祈りながら生活したいと考えております。

最後になりますが、皆様方のご健勝とますますのご活躍をご祈念いたしまして、ご挨拶といたします。本当に長い間ありがとうございました。(拍手)

議長（水垣正弘君） 次に、太田産業振興課参事、登壇願います。

(産業振興課参事 太田てい子君登壇)

産業振興課参事（太田てい子君） ただいま議長から許可をいただきましたので、退職のご挨拶をさせていただきます。

昭和44年4月1日から臨時期間半年間ありまして、10月1日に採用していただきまして、45年間勤務させていただきました。これひとえに議長初め議員の皆様方の温かい励ましとご指導のたまものと、心より感謝の思いでいっぱいでございます。

顧みますれば、さまざまなことがありましたが、私にとって全てがかけがえのない人生の財産となり、八千代町役場職員として勤務させていただいたことを誇りに思っております。退職後は八千代町を離れることとなりますが、今までご指導いただいたことを生涯忘れることなくこれからの人生を歩んでまいりたいと思っております。

結びになりますが、限りない八千代町のご発展と、議長初め議員の皆様方お一人お一人のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げまして、簡単ではございますが、退職の挨拶とさせていただきます。長い間大変お世話になりました、まことにありがとうございました。(拍手)

議長（水垣正弘君） 皆様、長い間大変お疲れさまでございました。

ここで、参事の皆さんは退場願います。

ただいまの出席議員数は13名であります。よって、定足数に達しておりますので、これから本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

(議長が了承を求めた議事日程は次のとおり)

議 事 日 程 (第4号)

- 日程第1 議案第20号 平成26年度八千代町一般会計予算  
議案第21号 平成26年度八千代町国民健康保険特別会計予算  
議案第22号 平成26年度八千代町後期高齢者医療特別会計予算  
議案第23号 平成26年度八千代町介護保険特別会計予算  
議案第24号 平成26年度八千代中央土地区画整理事業特別会計予算  
議案第25号 平成26年度八千代町農業集落排水事業特別会計予算  
議案第26号 平成26年度八千代町下水道事業特別会計予算  
議案第27号 平成26年度八千代町水道事業会計予算

（各常任委員長報告、審議、採決）

- 日程第2 議案第28号 町道路線の変更について  
議案第29号 町道路線の認定について  
日程第3 諮問第1号 人権擁護委員候補者の推薦について  
日程第4 閉会中の継続調査の件

閉 会

- 
- 日程第1 議案第20号 平成26年度八千代町一般会計予算  
議案第21号 平成26年度八千代町国民健康保険特別会計予算  
議案第22号 平成26年度八千代町後期高齢者医療特別会計予算  
議案第23号 平成26年度八千代町介護保険特別会計予算  
議案第24号 平成26年度八千代中央土地区画整理事業特別会計予算  
議案第25号 平成26年度八千代町農業集落排水事業特別会計予算  
議案第26号 平成26年度八千代町下水道事業特別会計予算  
議案第27号 平成26年度八千代町水道事業会計予算

議長（水垣正弘君） 日程第1、議案第20号 平成26年度八千代町一般会計予算、議案第21号 平成26年度八千代町国民健康保険特別会計予算、議案第22号 平成26年度八千代町後期高齢者医療特別会計予算、議案第23号 平成26年度八千代町介護保険特別会計予算、議案第24号 平成26年度八千代中央土地区画整理事業特別会計予算、議案第25号 平成26年度八千代町農業集落排水事業特別会計予算、議案第26号 平成26年度八千代町

下水道事業特別会計予算、議案第27号 平成26年度八千代町水道事業会計予算、以上8件を一括議題といたします。

各議案につきましては、去る3月7日の本会議におきまして関係常任委員会に付託してありますので、各常任委員会の審査の経過と結果について委員長の報告を求めます。

初めに、総務常任委員会の審査の経過と結果について委員長の報告を求めます。

上野総務常任委員長。

(総務常任委員長 上野政男君登壇)

総務常任委員長(上野政男君) ただいま議長のご指名をいただきましたので、総務常任委員会に付託されました案件の審議の経過と結果についてご報告をいたします。

当委員会に付託されました案件は、議案第20号中、一般会計予算の歳入の全部と歳出の議会費、総務費、消防費、公債費、諸支出金、予備費、民生費の一部でありまして、去る3月10日に委員5名が出席し、副町長及び関係課長等の出席を求め、開催をいたしました。

今回の審議につきましては、副町長及び関係課長等から予算の内容及びその他必要な事項の聞き取り等を行い、慎重に審議した結果、全会一致で原案のとおり可決することに決定をいたしました。

以上、総務常任委員会に付託されました案件の審議の経過と結果についてご報告を申し上げますが、何とぞ議員各位のご賛同を賜りますようお願いを申し上げます、ご報告といたします。

議長(水垣正弘君) 次に、教育民生常任委員会の審査の経過と結果について委員長の報告を求めます。

中山教育民生常任委員長。

(教育民生常任委員長 中山勝三君登壇)

教育民生常任委員長(中山勝三君) ただいま議長のご指名をいただきましたので、教育民生常任委員会に付託されました案件の審議の経過と結果についてご報告いたします。

当委員会に付託されました案件は、議案第20号中、一般会計予算の歳出の民生費、衛生費、教育費、総務費の一部及び議案第21号 国民健康保険特別会計予算、議案第22号 後期高齢者医療特別会計予算、議案第23号 介護保険特別会計予算であります。

当委員会は、委員4名出席のもとに、3月10日午後1時30分から役場4階第6会議室において、町執行部より町民課長、福祉保健課長、福祉保健課参事、生活環境課長、教

育委員会から教育長、教育次長兼学校教育課長、公民館長兼図書館長兼生涯学習課長、生涯学習課参事、給食センター所長の出席を求め、各項目ごとに担当課長等から詳細に説明を受け、慎重に審議をいたしました。

その結果、議案第20号中、一般会計予算の歳出の民生費、衛生費、教育費、総務費の一部及び議案第21号 国民健康保険特別会計予算、議案第22号 後期高齢者医療特別会計予算、議案第23号 介護保険特別会計予算については、全員異議なく可決することに決定いたしました。

以上、教育民生常任委員会に付託されました案件に対する審議の経過と結果について報告申し上げます。議員各位のご賛同を賜りますようお願いを申し上げます、報告といたします。

議長（水垣正弘君） 次に、産業建設常任委員会の審査の経過と結果について委員長の報告を求めます。

小島産業建設常任委員長。

（産業建設常任委員長 小島由久君登壇）

産業建設常任委員長（小島由久君） ただいま議長のご指名をいただきましたので、産業建設常任委員会に付託されました案件の審議の経過と結果についてご報告いたします。

当委員会に付託された案件は、議案第20号、一般会計予算中、歳出の労働費、農林業費、商工費、土木費及び議案第24号 八千代中央土地区画整理事業特別会計予算、議案第25号 八千代町農業集落排水事業特別会計予算、議案第26号 八千代町下水道事業特別会計予算、議案第27号 八千代町水道事業会計予算であります。

当委員会は、3月10日午前9時より役場4階第7会議室において、委員4名並びに町執行部より産業振興課長、上下水道課長心得、都市建設課長、農業委員会事務局長、産業振興課参事、上下水道課参事、都市建設課参事、農業委員会事務局参事の出席を求め、開催いたしました。

今回の審議につきましては、担当課長等から予算書に基づき各項目の予算内容について詳細な説明を受け、慎重に審議した結果、議案第20号、一般会計予算中、歳出の労働費、農林業費、商工費、土木費及び議案第24号 八千代中央土地区画整理事業特別会計予算、議案第25号 八千代町農業集落排水事業特別会計予算、議案第26号 八千代町下水道事業特別会計予算、議案第27号 八千代町水道事業会計予算について、全会一致で原案のとおり決することに決定いたしました。

以上、産業建設委員会に付託された案件の審議の経過と結果についてご報告申し上げましたが、議員各位のご賛同をくださいますようお願いを申し上げまして、ご報告いたします。

議長（水垣正弘君） 以上で各常任委員長による報告を終わります。

これより各常任委員長に対する質疑を許可いたします。

質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（水垣正弘君） 質疑なしと認めます。

これから討論を行います。

6番、生井和巳議員。

（6番 生井和巳君登壇）

6番（生井和巳君） ただいま議長より許可をいただきましたので、議案第20号から議案第27号、平成26年度八千代町一般会計、特別会計、水道会計予算につきまして、賛成の立場から討論を行います。

平成26年度一般会計予算81億1,100万円を初め、特別会計、水道会計を含めました当初予算総額は146億7,945万7,000円でございます。前年度と比較しますと、8億8,149万1,000円、6.4%の増であり、積極的に新規事業の実施等を盛り込んだ予算を提案したことに賛同の意を表したいと思えます。

町長の運営方針の中にもありましたとおり、今回の予算編成におきましては、第5次総合計画に掲げた事業について、投資効果、緊急度等を勘案し、限られた財源の中、多方面にわたり効率的な配分が行われていることを高く評価するものでございます。

主な事業について申し上げますと、教育関係においては、昨年度より2カ年計画で実施しております八千代一中校舎改築事業及び下結城小学校トイレ改築事業、さらには東中学校の校舎設計等であります。未来を担う八千代の子どもたちが、地域に愛着を持ち、心身ともにたくましく育み、学ぶことができるよう、教育環境のさらなる充実を切望するものであります。

また、福祉関連や少子化対策としましては、新規事業であります出生から小学校入学まで30万円を支給する出産子育て奨励金、10月から支給対象を中学3年生まで拡大する医療福祉助成事業、さらには私立保育所施設整備事業補助金などが挙げられます。次世代を担う子どもを守り、安心して産み育てることができるよう、町民のさまざまな事情

やニーズに応えられる環境を整えながら、関係機関や地域社会が一体となった子育て支援は、今後も重要な課題と言えます。

さらに、生活環境においては、やはり道路整備は基本とされるものであり、地方道路計画に基づき計画的な整備が必要不可欠でございます。筑西幹線道路、二級町道3号線、町道3814号線の道路改良工事を初め、町道及び幹線道路補修などの維持補修費は、対前年度比328.5%の大幅増となっております。

以上、本予算は、町政の活性化と町民の福祉向上に努める大久保町政の姿勢がまさに具現化されており、2万3,000町民の負託に応えられるものと確信し、賛成の討論といたします。議員各位のご賛同をお願いしまして、賛成の討論といたします。ありがとうございました。

議長（水垣正弘君） そのほかに討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（水垣正弘君） 討論なしと認めます。

これから議案第20号 平成26年度八千代町一般会計予算から議案第27号 平成26年度八千代町水道事業会計予算まで8件を一括して採決いたします。

お諮りいたします。本案は原案のとおり決定することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（水垣正弘君） 異議なしと認めます。

よって、議案第20号 平成26年度八千代町一般会計予算から議案第27号 平成26年度八千代町水道事業会計予算まで8件は原案のとおり可決されました。

---

日程第2 議案第28号 町道路線の変更について

議案第29号 町道路線の認定について

議長（水垣正弘君） 日程第2、議案第28号 町道路線の変更について、議案第29号 町道路線の認定についてを一括議題といたします。

朗読を省略して、提案理由の説明を求めます。

町長。

（町長 大久保 司君登壇）

町長（大久保 司君） ただいま一括上程されました議案第28号 町道路線の変更について、議案第29号 町道路線の認定についての提案理由をご説明申し上げます。

最初に、町道路線の変更についてから申し上げます。今回変更するものは、一級町道2号線道路改良工事に伴い終点を変更する菅谷地内の町道1434号線、道路払い下げに伴い終点を変更する水口地内の町道3362号線の合わせて2路線になります。

次に、町道路線の認定について申し上げます。今回認定するものは、中央土地区画整理事業により整備された菅谷地内の町道3882号線の1路線になります。

以上、提案理由を申し上げましたが、慎重にご審議の上、原案にご賛同くださいますようお願い申し上げます。

議長（水垣正弘君） これから質疑を行います。

質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（水垣正弘君） 質疑なしと認めます。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（水垣正弘君） 討論なしと認めます。

これから議案第28号 町道路線の変更について、議案第29号 町道路線の認定についてを一括して採決いたします。

お諮りいたします。本案は原案のとおり決定することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（水垣正弘君） 異議なしと認めます。

よって、議案第28号 町道路線の変更について、議案第29号 町道路線の認定については原案のとおり可決されました。

---

### 日程第3 諮問第1号 人権擁護委員候補者の推薦について

議長（水垣正弘君） 日程第3、諮問第1号 人権擁護委員候補者の推薦についてを議題といたします。

ここで、地方自治法第117条の規定により、宮本直志議員の退場を求めます。

（12番 宮本直志君退場）

議長（水垣正弘君） 提案理由の説明を求めます。

町長。

(町長 大久保 司君登壇)

町長(大久保 司君) 議長の許可がありましたので、人権擁護委員の推薦に意見を求めることについてご説明申し上げます。

人権擁護委員は、市町村長が候補者を推薦し、法務大臣が委嘱をいたします。市町村長が人権擁護委員の候補者を推薦することについては、人権擁護委員法第6条第2項により、議会の意見を聞いて、候補者を推薦しなければならないとなっております。

当町の人権擁護委員は、生井衛氏、高橋正秀氏、大久保和一氏、船橋由紀子氏、浅沼きい氏の5名であります。法第9条により、任期は3年となっております。高橋正秀氏、大久保和一氏、船橋由紀子氏の3名が本年6月30日をもって任期満了になります。今回任期満了となります3名の方につきましては、実績もあり、人格識見も高く、引き続き委員候補に推薦したいと思います。

以上、提案理由を申し上げましたが、皆様のご意見を賜りたく存じますので、よろしくお願いいたします。

議長(水垣正弘君) これから質疑を行います。

質疑ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

議長(水垣正弘君) 質疑なしと認めます。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

議長(水垣正弘君) 討論なしと認めます。

本件につきましては、推薦人が適任であることを認めることにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(水垣正弘君) 異議なしと認めます。

よって、本件は町長の申し出のとおり、推薦人が適任であるとの意見を付することに決定をいたしました。

ここで、宮本直志議員の入場を求めます。

(12番 宮本直志君入場)

---

日程第4 閉会中の継続調査の件

議長（水垣正弘君） 日程第4、閉会中の継続調査の件を議題といたします。

本件につきましては、会議規則第75条の規定により、議会運営委員長から別紙のとおり報告がありましたので、委員長報告のとおり閉会中の継続調査と決定したいと思えます。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（水垣正弘君） 異議なしと認めます。

よって、委員長報告のとおり閉会中の継続調査とすることに決定をいたしました。

---

議長（水垣正弘君） 以上で本定例会に付議されました案件は全て議了いたしました。

ここで、町長より発言の申し出がありましたので、これを許可いたします。

町長。

（町長 大久保 司君登壇）

町長（大久保 司君） 平成26年八千代町議会第1回定例会の閉会に当たりまして、一言御礼の挨拶をさせていただきます。

議員各位には、開会以来、本日まで9日間にわたり、慎重なるご審議を賜り、ありがとうございました。各会計の予算を初め議案29件の重要案件につき議了いただきました。町政発展のため、職員とともに誠実に、確実に取り組んでまいります。

ご審議の間におかれまして貴重なるご意見、ご提言、ご要望につきましては、真摯に受けとめ、町政の執行に当たり反映していく所存でありますので、よろしく願いいたします。

昨年は、安倍内閣が進める経済政策の効果などにより、株価の上昇、雇用状況の改善など見られ、景気が緩やかに上向きになるとともに、明るい兆しが見えてきた年でありましたが、4月からの消費税増税により再びデフレ経済に戻らないよう、雇用や所得の拡大を願っております。

町政においても、職員が減少する中、国県からの権限移譲による事務がふえておりますが、第5次総合計画に基づきまして、限られた財源のもと、最大の効果を図られますよう、職員一同切磋琢磨してまちづくりに邁進していく所存であります。議員各位にも、一層のご協力、ご理解をお願いいたします。

結びに、各議員の限りないご発展とご健勝、ご多幸を併せてご祈念いたしまして、簡単ではありますが、お礼の挨拶にかえさせていただきます。まことにありがとうございます。

した。

議長（水垣正弘君） 閉会に当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

去る3月6日以来、本日まで9日間にわたり、議員各位には平成26年度当初予算を初め多くの重要案件を熱心に審議され、適切な議決を賜り、厚く御礼を申し上げます。

平成26年度の予算執行に当たりましては、審議過程でのさまざまな意見、指摘、要望等を十分反映し、町民の理解を得られる町政を進められるようお願いを申し上げます。

結びに、皆様方のご健康とご活躍をお祈り申し上げ、平成26年第1回八千代町議会定例会を閉会といたします。

（午前 9時43分）

地方自治法第123条の規定によりここに署名する。

議 長 水 垣 正 弘

署 名 議 員 国 府 田 利 明

署 名 議 員 大 里 岳 史